

きいて・めもして・こたえよう

ミニトマトの みず水やり

なまえ _____

きくめあて 「いつ」「どれくらい」「き気をつける こと」を メモしましょう。

いつ あげる・わけ

どれくらい

どこに あげる

ほうそうが おわったら、ひらいて もんだいに こたえましょう。

(1) みず水は、いつ あげますか。あう ものに ○を つけましょう。

ア あさ朝の すずしい うち

イ ひるま

ウ よる おそく

(2) ひるまに あげないのは、なぜですか。あう ものに ○を つけましょう。

ア みず水が おゆのようになら

イ わすれるから

ウ みみずが もったいないから

(3) みず水は、はっぱではなく、どこに あげますか。

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声を流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

ミニトマトの 水やりの しかたを おしえます。

水は、朝の すずしい うちに あげます。ひるまは あつくて、水が おゆのようになっ て しまうからです。

一かいに あげる 水の りょうは、そこから 水が 少し 出るくらいです。あげすぎると、ねが くさって しまいます。

はっぱでは なく、ねもとに そっと あげるのが こつです。まい日 つづけて、げんきに そだてましょう。

めものれい

朝の すずしい うち（ひるまは おゆに なる）

そこから 少し 出るくらい（あげすぎ×）

ねもとに そっと

こたえと かいせつ

（1）ア（朝の すずしい うち）

「水は、朝の すずしい うちに あげます」と いって いました。

（2）ア

「ひるまは あつくて、水が おゆのようになっ て しまうからです」と、わけを いって いました。

（3）ねもと

「はっぱでは なく、ねもとに そっと あげるのが こつです」の ところ です。